

2020年9月吉日

「患者目線で革新的医療政策実現を目指すパートナーシップ」プロジェクト

WEB セミナー (9/12) 開催のご案内

**新型コロナウイルス感染症の研究開発と
ポストコロナにおける医療政策について**

拝啓、時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、革新的な医療政策の実現は、政府や医療従事者だけでなく、患者さんや支援者、その他社会保障に関わるステークホルダーの各視点から多角的に議論することが必要であると考え、我々は「患者目線で革新的医療政策実現を目指すパートナーシップ」プロジェクトを立ち上げました。

さて、当プロジェクトでは、来る2020年9月12日(土)9時30分より、インターネット上でオンラインコンテンツ Zoom を用いて、患者さんやその支援者の方を対象に、「新型コロナウイルス感染症の研究開発とポストコロナにおける医療政策について」をテーマに、WEB セミナーを開催いたします。ぜひ皆様にご参加賜りたく、ご案内申し上げます。

会の冒頭で、新型コロナウイルス感染症の研究開発の現状について、米国の研究者からご講演頂いた後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響で、日本の医療の課題が浮き彫りになっている状況について、医療提供および医療制度、それぞれの側面から日本の医療政策に造詣の深いお二人からご講演頂きます。これからの医療政策がどうあるべきか、イノベーションを促進するためにどのような取り組みが必要か、皆さまと共に考える機会となりましたら幸いです。

ご多忙のこととは存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

「患者目線で革新的医療政策実現を目指すパートナーシップ」プロジェクト事務局

<https://partnership-pcip.jp/>

【開催概要】

日時	2020年9月12日(土) 9時30分～11時00分
場所	Zoom ウェビナー ※お申込者へ、後日アクセス情報を送信致します
参加費	無料

【プログラム】

09:30～09:35	開会挨拶
09:35～09:55 (20分)	<講演1> ※逐次通訳あり 「新型コロナウイルス感染症に関する研究開発の現状(仮)」 講演講師：Janet Vessotskie (ジャネット・ベソスキー) (PhRMAサイエンス&レギュラトリーアドボカシー ヴァイスプレジデント代理)
09:55～10:20 (25分)	<講演2> 「ポストコロナで“医療提供の在り方”がどう変わるべきか?(仮)」 講演講師：宮田 俊男 (医療法人社団DEN みいクリニック代々木 理事長/ 大阪大学大学院医学系研究科招聘教授)
10:20～10:45 (25分)	<講演3> 「ウィズ or ポストコロナにおける日本の医療の変化はどうか?」 講演講師：真野 俊樹 (医師/中央大学大学院 教授/多摩大学大学院 特任教授)
10:45～10:55 (10分)	質疑応答
10:55～11:00	閉会挨拶

本件に関するお問い合わせ先

「患者目線で革新的医療政策実現を目指すパートナーシップ」事務局

(株式会社ジャパン・カウンセラーズ 内)

TEL：03-3291-0118 / FAX：03-3291-0223 / E-mail：pcip@jc-inc.co.jp

※新型コロナウイルス感染症対策によりスタッフが不在の場合がございます。

お問合せはメールにて頂けると幸いです。

【講師略歴】

<講演 1>



Janet Vessotskie (ジャネット・ベソスキー)

**PhRMA サイエンス&レギュラトリーアドボカシー
ヴァイスプレジデント代理**

ベソスキー氏は現在、PhRMA サイエンス&レギュラトリーアドボカシー
デピュティヴァイスプレジデントの職にあり、国際規制問題を担当。

規制問題の専門家である彼女は、北米／中南米／アフリカ／アジアにおけるレギュラトリー
ーポリシー&インテリジェンス活動や、主要な規制関連戦略についての豊富な実績を誇る。
PhRMA に加わる前は、様々な製薬企業における 20 年以上の勤務経験があり、直近では、
武田薬品工業で世界規模の規制問題を扱うグローバルレギュラトリーインテリジェンス&
ポリシーネットワーク部門のリーダーを務めていた。ペンシルベニア大学で薬理学の経済
学博士号、ニューヨーク大学で公衆衛生学修士号をそれぞれ取得。

<講演 2>



宮田 俊男 (みやた としお)

**医療法人社団 DEN みいクリニック代々木 理事長/
大阪大学大学院医学系研究科招聘教授**

早稲田大学理工学部で人工心臓研究に従事し、治験、臨床研究に関わる
べく、卒業後に、大阪大学医学部に編入。2003 年、大阪大学第一外科に
入局。現場での課題を解決するために制度改革が必要と痛感し、2009 年、厚生労働省に入
省し、多くの医療改革に関わる。京都大学産官学連携本部客員教授、国立がん研究センター
政策室長、日本医療政策機構理事を歴任。日本健康会議実行委員。

今も現役の外科医でもありながら、家庭医療を推進するため、みいクリニック院長として、
地域医療を守るとともに企業の健康経営や、生活習慣病の重症化予防、在宅医療、オンライ
ン診療にも取り組んでいる。また数万人がダウンロードしているセルフケアアプリ「健こん
ばす」の考案者としても知られている。

<講演 3>



真野 俊樹 (まの としき)

医師/中央大学大学院 教授/多摩大学大学院 特任教授

1987年名古屋大学医学部卒業。臨床医を経て、1995年コーネル大学医学部研究員として、外資系・内資系製薬企業のマネジメントに携わる。

同時に、英国レスター大学大学院にてMBAを取得。その後、国立医療・病院管理研究所協力研究員、昭和大学医学部公衆衛生学（病院管理学担当）専任講師を経て、2005年6月多摩大学医療リスクマネジメント研究所教授に就任後、現職。

その他、2004年京都大学にて博士（経済学）を取得。

厚生労働省、経済産業省、総務省などの検討会評価会委員、座長、日本医師会病院委員会委員長などを歴任され、現在は厚生労働省独立行政法人評価に関する有識者会議WG構成員（座長）、高知県在宅医療推進懇談会委員、北大発認定ベンチャーミルウス監査役などを務める。

2017年2月に「日本の医療、くらべてみたら10勝5敗3分けで世界一」を講談社、

8月に「医療危機 - 高齢社会とイノベーション」を中央公論新社、2019年8月に「医療マーケティング第三版」を日本評論社より出版。

【WEB セミナー お申し込み用紙】

お申込み先メールアドレス：pcip@jc-inc.co.jp

※FAX での申込希望の方は、上記メールアドレスへ事前にご一報頂ければ幸いです。

「患者目線で革新的医療政策実現を目指すパートナーシップ」事務局 行

日時：2020年9月12日(土) 9:30～11:00 / 場所：Zoom ウェビナー

申込締切：9月11日(金) 午後5時迄

- 下記1)～3)の項目をご記入のうえ、E-mailにてお申込みください。
- 当日のアクセス情報(URL・パスワード・参加方法)はお申込みいただいた方へ開催前日までにメールにてご案内いたします。
- 当日は、お申込み用紙にご記入頂いた「氏名」「E-mail アドレス」にてご参加頂きますようお願いいたします。

1) 貴団体名(正式名称)：

(ふりがな) ()

2) ご出席者のお名前：

3) ご出席者の連絡先

・E-mail：

・電話番号：

・ご住所：